

平成25年度第3四半期報告の概況について

三井生命保険株式会社（代表取締役社長 有末 真哉）の平成25年度第3四半期報告の概況につきまして、以下のとおりお知らせいたします。なお、数値の詳細は、本日付ニュースリリース「平成25年度第3四半期報告」をご覧くださいませよう、お願い申し上げます。

【契約の状況（個人保険および個人年金保険）】

- ◇ 新契約年換算保険料は、4月からの予定利率引き下げに伴う個人年金保険の販売減少を主因として、前年同期比8.9%減の202億円となりました。
- ◇ 解約・失効年換算保険料および解約・失効率は、金融環境の改善に伴い変額年金保険の解約が増加したことを主因として、それぞれ前年同期から若干増加し170億円、3.49%となりました。
- ◇ 保有契約年換算保険料は、前年度末比1.9%減の5,177億円となりました。

【主要収支の状況】

- ◇ 保険料等収入は、個人保険の保有契約減少を主因として、前年同期比2.1%減の4,097億円となりました。
- ◇ 基礎利益は、金融環境の改善に伴い変額年金保険等の最低保証に係る保険収支が改善したこと等により、前年同期比97.2%増の424億円となりました（最低保証に係る要因を除いた基礎利益は、逆ざや額の減少および事業費の改善等により同13.9%増の204億円）。また、経常利益は前年同期比170.7%増の228億円、四半期純利益は同61.7%増の83億円となりました。

【健全性の状況】

- ◇ ソルベンシー・マージン比率は、株価上昇に伴うその他有価証券の含み益の増加、および内部留保の増加を主因として、前年度末から30.2ポイント上昇し631.5%となりました。
- ◇ 実質純資産額は、金利上昇に伴う債券価格の下落により有価証券全体の含み益が減少したことを主因として、前年度末から55億円減少し6,869億円となりました。

1. 契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕

(単位:億円、%)

区 分	平成24年度 第3四半期累計期間	平成25年度 第3四半期累計期間	前年同期比
			増減率
新契約年換算保険料	222	202	▲ 8.9

(単位:億円、%)

区 分	平成24年度 第3四半期累計期間	平成25年度 第3四半期累計期間	前年同期比
			増減率
解約・失効年換算保険料	169	170	+ 0.5
解約・失効率〔年換算保険料ベース〕	3.38	3.49	+ 0.10 ポイント

(単位:億円、%)

区 分	平成24年度末	平成25年度 第3四半期会計期間末	前年度末比
			増減率
保有契約年換算保険料	5,275	5,177	▲ 1.9

2. 主要収支の状況

(単位:億円、%)

区 分	平成24年度 第3四半期累計期間	平成25年度 第3四半期累計期間	前年同期比
			増減率
基礎収益	6,089	5,899	▲ 3.1
うち保険料等収入	4,187	4,097	▲ 2.1
基礎費用	5,873	5,474	▲ 6.8
基礎利益 ①	215	424	+ 97.2
逆ざや額	▲ 453	▲ 402	▲ 11.3
危険差益	691	836	+ 21.1
うち最低保証に係る要因 (注) ②	36	220	+ 510.0
費差損益	▲ 22	▲ 9	▲ 56.3
キャピタル損益	▲ 96	▲ 206	+ 113.7
うち有価証券評価損	▲ 179	▲ 0	▲ 100.0
臨時損益	▲ 34	9	—
経常利益	84	228	+ 170.7
特別利益	35	0	▲ 99.9
特別損失	4	17	+ 279.8
契約者配当準備金繰入額	107	113	+ 5.7
四半期純利益	51	83	+ 61.7
基礎利益(最低保証に係る要因を除く) ①－②	179	204	+ 13.9

(注) 「最低保証に係る要因」は、変額年金保険等における次の金額の合計額です。

・最低保証に係る一般勘定の責任準備金の繰入・戻入額

(平成24年度第3四半期: 8億円、平成25年度第3四半期: 173億円)

最低保証に係る一般勘定の責任準備金とは、変額年金保険等の最低保証リスクに備えて積み立てている準備金です。

最低保証に係る一般勘定の責任準備金を繰り入れた場合は基礎利益を減少させる要因に、また、最低保証に係る一般

勘定の責任準備金を戻し入れた場合は基礎利益を増加させる要因になります。

・最低保証に係る保険料収入から、年金開始等に際して最低保証のためにてん補した額を控除した額

(平成24年度第3四半期: 27億円、平成25年度第3四半期: 47億円)

3. 健全性の状況

(単位:億円、%)

区 分	平成24年度末	平成25年度 第3四半期会計期間末	前年度末比
			増減額
ソルベンシー・マージン比率	601.3	631.5	+ 30.2 ポイント
実質純資産額	6,925	6,869	▲ 55
有価証券の含み損益(一般勘定)	3,433	3,292	▲ 141
うち その他有価証券の含み損益	1,405	1,654	+ 248

以上